

分野連携企画報告書

行事（企画）名

機械力学計測制御部門・環境工学部門連携セッション(Dynamics and Design Conference 2024)

行事URL [特別企画 | Dynamics and Design Conference 2024/第67回理論応用力学講演会 | Confit \(atlas.jp\)](#)

1.開催日・会場 2024年9月4日 神奈川大学みなとみらいキャンパス

3.企画内容

D&D2024の特別企画として、環境工学部門との連携により、“カーボンニュートラルへの挑戦—音響・振動技術の活用—”と題した特別講演を企画した。本企画では、騒音・振動分野の技術者がより付加価値の高い研究領域を見出すことでCN社会の実現への取組を促進することを狙いとし、5名の講演者より、自動車分野、風力発電分野、水素・アンモニア利用分野における音響・振動技術の活用事例や関連技術の動向をご紹介頂いた。

4.連携の成果

本企画には100名程度の参加があり、活況を呈していた。特に企業からの参加者が多く、D&D2024の狙いであった産学連携促進の観点でも成果があったと考える。D&DとしてはCNをテーマとして取り上げた初めての試みであったが、参加者からは、CN関連事業の実態が良く理解出来た、業務に直結する有益な情報が得られた、などの前向きな感想が寄せられた。また、大学関係者からも機力分野でもこのようなテーマをもっと取り上げるべきとの意見があり、同分野の研究者・技術者に対して有益な情報を提供することが出来たと考える。

2.企画部門

機械力学・計測制御部門
環境工学部門

5.今後の課題（苦労した点、課題点、他の企画へのアドバイス等）

当初OSを企画することも検討したが、CNをテーマとした研究は未だ公表できる案件が少なく、OSは困難であると判断し、事業の先端で活躍されている方々による技術動向を紹介する形式とした。それでも本分野で話題提供頂ける講師の選定には苦労した。CN関連装置は急ピッチで開発、社会実装が進められているため、今後本分野における音響・振動関連技術の研究が本会で多く発表されるようになることを期待したい。

また、本テーマでの企画はDMC部門として初めての試みであったことから、参加者が読めず、集客に苦心した。DMC部門としては、会員以外も含めて普段D&Dに参加されない方に多く参加頂き、D&Dを知って頂く機会にするため、環境工学部門からの呼びかけに加え、特別企画のみへの参加者に対して、会費に関する特例措置を実施した。これにより、会員外の多くの方にも本企画に参加頂くことが出来た。特別企画などではより多くの方に参加頂くことで、各種連携を促進する効果が期待されることから、今回のような参加費に関する特例措置を検討することを推奨する。